

公益財団法人川崎市生涯学習財団 令和6年度 事業報告

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第4条に基づき実施した令和6年度の事業実績は以下のとおりである。

I 公益目的事業

1 生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業(公1)

(1) 生涯学習に関する学習機会提供事業(定款第4条第1項第1号)

①かわさき市民アカデミー協働事業

「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎市が全国に誇れる市民大学である。当財団は、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーとの協働事業として、会場の確保や事業広報等で協力し、その活動を支援している。

ア) 会場の確保

生涯学習プラザ施設提供	618 件
新百合トウェンティワンホール施設確保	156 件 3,227 千円

イ) 事業広報協力

受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援 2回(前・後期) 2,164 千円

ウ) 三者連絡会議の主宰

かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を行う場として、川崎市生涯学習財団、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー、かわさき市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	6年度	5年度	4年度
回数	3	3	3

【参考】

「かわさき市民アカデミー」

ア) 会員・聴講生の受講者数

	6年度	5年度	4年度
会員	3,453	3,670	3,817
聴講生	2,107	2,106	1,870
合計	5,560	5,776	5,687

イ) 講座・ワークショップ等開設数

	6年度	5年度	4年度
講座等開設数	101	108	106

ウ) 主要行事

○開講式

	6年度	5年度	4年度
参加者数	134	116	62

○フェスタ' 24

※R5は開学30周年を祝うイベントとして実施

	6年度	5年度*	4年度
参加者数	実施せず	603	495

○受講生のつどい

	6年度	5年度	4年度
参加者数	実施せず	70	88

②青少年学校外活動事業

ア) 川崎市青少年地域間交流事業

川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体である古座川町の青少年受入を実施している。

川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会を組織している。当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担っている。

令和6年度については、計画通り7月23日(火)～8月7日(水)の期間に岩手県花巻市、長野県富士見町、和歌山県古座川町、島根県益田市の4コースで実施した。また、古座川町からの受入事業も実施することができた。

○ふれあいサマーキャンプ

	6年度	5年度	4年度
参加者数合計	109	103	75
ア 岩手県花巻市	22	20	19
イ 長野県富士見町	41	40	37
ウ 和歌山県古座川町	25	24	中止
エ 島根県益田市	21	19	19
引率者合計	31	30	20

○交流自治体(古座川町)の青少年受入

	6年度	5年度	4年度
受入児童数	13	8	中止

イ) キッズセミナー

認定 NPO 法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として、小学校 3 年生から 6 年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、学習活動の充実を図ることを目的に実施している。

令和 6 年度については、市立小学校の夏季休業開始に合わせ 4 日間 15 講座を開催した。

期 間：令和 6 年 7 月 22 日(月)～7 月 25 日(木)の 4 日間

内 容：国語など 15 講座

対 象：生涯学習プラザに通うことのできる市内在住の小学校 3 年生から 6 年生

講 師：主に認定 NPO 法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	6 年度	5 年度	4 年度
受講登録者数	239	217	241
延べ受講者数	481	481	463

ウ) 子ども陶芸教室

生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民（陶芸教室受講生）のボランティア活動を促進するため、小学校 5 年生～中学校 2 年生を対象に実施している。

令和 6 年度は、7 月 7 日(日)、8 月 4 日(日)の 2 日、定員 20 名で実施した。

	6 年度	5 年度	4 年度
参加者数	18	20	15

③生涯学習プラザ施設提供事業

生涯学習プラザの施設(会議室、活動室、フィットネスルーム、多目的ルーム等)を年間をわたって広く学習機会の場として貸館提供している。

令和6年度については、夏期の空調設備の故障による会場キャンセルや、利用コマ数の多いグループが自主施設を開設した等でプラザ利用が少なくなった。また、前年度に周辺施設の改修工事により本施設をいくつかのグループが利用されたが、元の施設に活動拠点を戻されていることなども利用件数減少の原因となっている。

	6年度		5年度	4年度
	件数	稼働率 (有料稼働率)	件数	件数
401大会議室	395	37.4% (9.9%)	437	466
301会議室	506	47.9% (17.9%)	517	503
303会議室	379	35.9% (25.0%)	464	462
201会議室	446	42.2% (19.1%)	465	448
202会議室	594	56.2% (41.6%)	605	555
101活動室	645	61.0% (56.8%)	645	589
B1実習室	377	35.7% (—)	386	316
402 フィットネスルーム	1,667	78.9% (58.5%)	1,708	1,634
302多目的ルーム	1,519	71.9% (70.0%)	1,571	1,607
203活動室	1,533	72.5% (63.2%)	1,506	1,555
合計	8,061		8,304	8,135

※各会議室、101活動室、B1実習室の利用件数は午前・午後・夜間を各1件として積算。

※402フィットネスルーム、302多目的ルーム、203活動室は2時間単位を1件として積算。

(成果・課題等)

- ・かわさき市民アカデミーの受講者数については、受講者の高齢化が進み、受講者数が減少している。聴講生は安定・微増する中、会員数が減少しているため、受講者数の増加にはなかなかつながらない状況である。新聞折り込みによる広報は、コスト上昇にあっても紙面を減らし、経費を抑えた上で発行部数を従来どおり維持した。また、タウンニュースや新聞記事への掲載などを発刊者へお願いし、積極的に広報を行った。
- ・川崎市青少年地域間交流事業については、4コース(花巻市・富士見町・古座川町・益田市)を計画し、実施した。益田市については、受入れ自治体の希望と参加児童の健康面の負担を考慮し、2泊3日とした。受入においては、台風の影響により日程が8月から11月に変更されたが、古座川町から13人の児童を受け入れることができた。
令和7年度についても、諸物価高騰等による旅費の値上げを考慮しながらも活動の質を落とさないよう工夫しながら準備を進めている。
- ・キッズセミナーについては、15講座を実施した。令和5年度に比べ、1講座減ったものの受講登録者数は増え、延べ受講者数は同数であった。
なお、子ども陶芸教室についてもコロナ禍以前の定数に戻して2年目となり、計画通り実施した。
- ・プラザ施設提供事業については、施設申し込み後のキャンセルが非常に多いことから、キャンセル後の空室を極力減少させることを目的に予約キャンセル空室情報を立ち上げた。キャンセルを処理した時点でホームページ上に掲載され、その画面から申し込みが速やかにできるようにしている。なお、夜8時にはキャンセル情報の配信を希望した登録者には電子メールで情報を配信することができるようにするなど、施設利用の促進の一助とした。

(2) 生涯学習に関する活動支援事業 (定款第4条第1項第2号)

①シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施している。

ア) 生涯学習ボランティア養成・派遣

小学校 PC 活用授業ボランティアの養成講座を2月と3月に2日間の日程で実施した。

(ボランティア養成講座)

	6年度	5年度	4年度
講座修了者合計	12	12	48
小学校PC活用授業ボランティア	12	12	11
ICT活用ボランティア	—	—	37
保育ボランティア	—	—	中止

(ボランティア派遣)

	6年度	5年度	4年度
派遣延べ人数合計	180	159	142
小学校PC活用授業ボランティア	98	91	44
保育ボランティア	—	—	0
環境学習ボランティア	63	52	80
陶芸ボランティア	19	16	18

イ) 市民アカデミー地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につなげる講座等を開講している。

令和6年度についても、引き続き受講生増をねらい、10講座のうち3講座をオンライン・オフライン併用で実施した。

		6年度	5年度	4年度
参加人数合計		418	375	325
前期	講座数	5	5	5
	参加人数	216	218	184
A 日本の最先端の部位別がん治療（短期…5回） B 2024年 マネー環境は大幅に変化 対応する知識を楽しく学ぼう（短期…3回） C 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その27（長期） D かわさき育ちを知ろう（地域発の人と文化）（短期…5回） E 60代以降はもちろん50代でも早すぎない！ 人生100歳時代 いきいきシニアライフ講座 第2期（短期…5回）				
後期	講座数	5	5	5
	参加人数	202	157	141
A 筋力アップで楽々生活 ～正しいストレッチ, 筋力トレーニングを学ぶ～（短期…5回） B 傾聴ボランティア養成講座（短期…5回） C 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その28（長期） D 身近な暮らしの気掛かりを考える（短期…5回） E 人生100歳時代 いきいきシニアライフ講座 第3期 ～長寿時代の新しい生き方の準備と対策が必要～（短期…5回）				

※長期は10回、短期は3回または5回の講座

ウ) シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会とすべく、中原市民館との共同主催事業として講演会を開催している。

開催日：令和6年9月24日（火）

テーマ：「時速4kmの世界『街歩きは文化の宝庫』」

講師：樋口 誠司 氏

	6年度	5年度	4年度
参加者数	94	45	77

②その他支援事業

ア) ランチタイムロビーコンサート

市民の音楽活動への支援と鑑賞の機会として、市内を中心とした音楽活動に取り組むグループ等を対象に、生涯学習プラザ1階ロビーを演奏会場として定期的に提供している。令和5年度については、席数をコロナ以前に戻し、広報活動を強化した。

	6年度	5年度	4年度
開催数	12	12	12
延べ来場者数	750	790	495

イ) ミミケロ子育ておしゃべり広場（旧：なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ）

中原区役所との共同主催事業として、生涯学習プラザ1階活動室及びロビーを子育て中の市民が気軽に立ち寄り交流できる場として提供し、区の子育て施策推進に協力している。

	6年度	5年度	4年度
開催数	9	9	10
延べ参加者数	202	176	168

(成果・課題等)

- ・生涯学習ボランティア養成については、PCボランティア養成講座で定員の倍以上の応募があった。ボランティア派遣では、令和6年度も低学年からの授業支援要請が中心であったが、年度末に初めて高学年(6年生)の端末設定のリセットの授業で支援要請が届いた。環境学習ボランティアについては、学校からの要請が増え、令和5年度の活動実績を上回った。
- ・市民アカデミー地域協働講座については、10講座のうち3講座でオンラインを併用し実施した。前・後期講座C企業連携、前期Dまちづくりの3講座は「川崎市市制100周年記念講座」に認定され市民の注目を集めた。後期講座D生活において、新規講座を開講した。現代社会における課題に目を向けた講座として、受講者は講師と共に考えを深めることができた。
- ・シニア活動講演会の受講者数は、令和5年度と比較して2倍以上に増加した。
- ・ランチタイムロビーコンサートについては、XやInstagramを活用して広報に努めた。また、出演者のコンサート動画なども配信するなど広報活動の強化を図った。
- ・ミミケロ子育ておしゃべり広場については、中原区役所と連携を図りつつ、計画通りの回数を実施できた。ここ数年はコロナ禍の影響もあったのか参加者の応募状況が思わしくなかったことから、中原区役所と協議の上、当財団との連携を一旦取りやめ、来年度からは中原区役所の単独事業とすることとした。

(3) 生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業（定款第4条第1項第3号）

①生涯学習情報の収集および掲載並びに学習相談

市民に幅広く情報の提供を行うため、生涯学習に関わる施設・諸事業や人材・団体等の情報収集を行い、当財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載している。これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談にも対応している。

令和6年度も、各種団体や機関で行われる講座やイベントの開催が多くあり、それらの開催情報を丁寧かつ積極的に収集し、掲載を行った。

神奈川県生涯学習情報サイト「学び style かながわ」では、川崎市の生涯学習情報及び生涯学習に関する問合せ先の案内として、当財団ホームページと「指導者・人材情報」、「団体・グループ情報」のリンクが掲載されている。

	6年度	5年度	4年度
講座・イベント情報掲載数	2,347	2,343	2,527
指導者・人材情報掲載数	342	320	297
団体・グループ情報掲載数	340	315	299
生涯学習関係相談件数	134	112	92
「プラネットかながわ」情報提供数 (7月末で事業終了)	—	127 (7月末)	610

②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」により市民や団体・グループの活動、財団主催の講座や川崎市内のイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を図った。

	6年度	5年度	4年度
発行部数 (A4判 8ページ)	1回7,500部	1回7,500部	1回5,000部
発行回数	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)
配布先数 生涯学習関連施設及び 金融機関などの民間施設	723	735	740

③ICT活用による情報提供

当財団のホームページは「ア 個人や各種団体が行う生涯学習情報の収集・発信」、「イ 財団が行う生涯学習情報の発信」、「ウ 生涯学習に取り組む場(プラザ貸館等)の情報発信」が主な内容であるが、ICTの特性のひとつである「多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ表現することなどができ、カスタマイズが容易である」という強み生かして、その時々に必要なと思われる情報を収集・整理し「生涯学習関連施設」や「特集」として情報を提供することに力を入れた。

「生涯学習関連施設」では、利用者の立場に立ち市内の文化施設やスポーツ施設の使用例や料金表などを中心にまとめ直し掲載した。また、生まれ変わった富士見公園をはじめとした新しい施設の情報や、市内各施設の改修情報も積極的に掲載してきた。

「特集」では「夏休み中の子どものためのイベント情報」「市制100周年・全国都市緑化フェア記念イベント情報」「夏に行きたい公園情報」「花見・イベント情報」「ウォーキング・ハイキングマップ」が特集のセッション数のトップ5となった。掲載して終わりではなく、新しい情報を入れ更新を重ねてきた成果であると考えている。また、利用者の立場に立って、文字だけでなく画像を配置するなどビジュアル的な分かり易さも工夫してきた。

ア) ホームページの活用

	6年度	5年度	4年度
更新回数	1,530	1,414	1,384
セッション数	513,130	376,225	263,434

イ) メールマガジンの登録・配信

	6年度	5年度	4年度
配信回数	12	12	12
登録者数	337	304	285

④その他の情報提供

ア) かわさき FM による情報提供

毎月第1木曜日を基本にかわさき FM に出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供している。

	6年度	5年度	4年度
出演回数	11	12	12

イ) ごえん楽市

公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」で財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供している。

令和6年度については、11月16日に公益財団法人かわさき市民活動センターと中原市民館で開催され、63団体が参加し、当財団はパネル出展で参加した。

ウ) まちのひろばフェス

川崎市市民文化局が主催の「まちのひろばフェス」が12月8日川崎市役所本庁1階アトリウムで開催され、当財団はパネル出展で参加した。

エ) 市民活動ポータルサイト

公益財団法人かわさき市民活動センターが運営している「かわさき市民活動ポータルサイト」に登録更新し、財団の情報を公開した。財団ホームページにリンクしており、広報活動の一環として今後もつなげていく。

オ) 地域情報誌等のメディアの活用

他団体のホームページや情報誌、地域情報誌等に情報を提供して事業の周知を図っている。

カ) 生涯学習財団公式 SNS での発信

X (旧 Twitter) での情報発信のほか、令和6年度は Instagram を8月から開設し、講座・教室の募集や開講中の講座の様子、ランチタイムロビーコンサートの演奏風景などを動画や写真で掲載した。また、ウェルカム・ギャラリーやパラアート作品常設展示の様子も掲載し、情報を発信した。

⑤生涯学習情報に関する調査・研究事業

生涯学習に関する調査研究のため、毎月1回（8月を除く）広報推進会議を開催し、生涯学習情報の収集方法や情報発信等について研究している。併せて、情報誌(Stage Up)の編集会議なども行い、生涯学習情報を丁寧かつ迅速に提供できるよう検討に努めた。

(広報推進会議)

	6年度	5年度	4年度
回数	11	11	11

(ウェブアクセシビリティの対応)

誰もが利用しやすいホームページをめざし、最新の基準である JIS X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部：ウェブコンテンツ」の適合レベル AA 準拠を維持することができた。

(成果・課題等)

- ・「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」「講座・イベント情報」については、市内各施設に配架しているパンフレット等による周知だけでなく、ごえん楽市(市民活動センター主催)や、まちのひろばフェス(川崎市市民文化局主催)に参加し、直接各種団体に情報掲載を働きかけた。また、市内施設に配架している「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」「講座・イベント情報」のパンフレットやチラシ、財団のホームページから知り、各情報への問い合わせも増え、登録・掲載につなげることができた。
- ・生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」は、季刊の情報誌として年4回各7,500部を発行し、市内で活動するグループ・団体、市内の生涯学習関連施設を紹介した。特集で、市制100周年記念事業のかわさきフェアと橘樹官衙遺跡群について特集したところ、「知らなかった」や「ぜひ行ってみたい」との感想を多くいただき、市民の学習意欲を後押しできたのではないかと考えている。
- ・令和6年度もすべての月で令和5年度のセッション数を大きく上回り、前年比増加率は35%を超えた。泳力向上プロジェクトの受注が継続され、毎年新しい一年生の保護者等が、新たなホームページ訪問者となったことが考えられる。また、生涯学習関連施設情報や特集ページでは、何を求めてホームページを閲覧するかを考えた内容構成や、視覚的にも訴える表現方法を工夫し、新たな施設の紹介や花の開花情報など、目新しい情報を加えながら更新を繰り返してきた。これらの積み重ねもセッション数の増加に結びついたと考えている。
- ・情報発信の多様化の取り組みの一環で、SNSの活用としてX(旧Twitter)のほかにInstagramを8月から利用開始し、積極的に周知した。

2 生涯学習関連施設管理運営事業（公2）

（1）指定管理2施設の管理・運営（定款第4条第1項第4号）

川崎市の指定管理施設をNPO法人等と共同運営事業体を構成して、適切な施設運営により生涯学習の裾野を拡げている。

＜大山街道ふるさと館＞ 指定管理期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日

令和6年度は第5期指定管理期間の1年目。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還（大山街道）の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道や地域の歴史、民俗に関する展示や地域ゆかりの文化人に関する展示等を行うとともに、大山街道や高津地域等に関する講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子供から高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めている。これまでの講座等を継承・発展させ、施設面での改善等も進めている。

ア) 施設利用状況

	6年度	5年度	4年度
貸館利用者数	32,378	32,732	36,404
貸館利用件数	2,055	2,189	2,361
総利用者数	67,093	60,841	64,068

イ) 展示室入場者数

	6年度	5年度	4年度
延人数	15,791	10,529	11,755
開室日数	330	339	339

ウ) 事業実施状況

◆博物館事業	6年度	5年度	4年度
常設展入場者数			
大山街道－二子・溝口宿－ ～ふるさとの歴史・民俗・生活展～	2,000	2,385	2,330
企画展入場者数			
第1回 4月27日～6月12日 「川崎の地名」 －地名を通して、市民と共に－	1,706	987	1,287
第2回 6月14日～6月16日 「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」 ～高津区老人クラブ連合会作品展～	691	895	525
第3回 6月22日～9月1日 「くらしの移り変わり」－明治・大正・昭和の川崎－ （市民ミュージアムとの共催）	2,607	2,349	3,062
第4回 9月7日～11月24日 「懐かしい高津の風景」	2,958	3,121	3,471

第5回 11月30日～2月24日 「爆誕!!かわさき100年物語」後期 (市民ミュージアムとの共催)	4,730	—	—
第6回 3月1日～3月6日 「地域が創出するカルチャー展」 ～趣味が創り出す美と感動の世界～	1,099	792	1,080
企画展記念講演会			
第1回企画展記念 5月12日 「高津の地名再発見」	55	11	24
第4回企画展 記念講演会 9月28日 「現代に続く高津の文化」	41	31	34
ミニ企画展 (スロープ展示)			
大山街道宿場めぐり展 ①「伊勢原」4月1日～4月30日 ②「大山」7月1日～9月1日 大山街道名所めぐり展 ①「赤坂御門～渋谷」3月1日～3月31日			
切り絵展(青木幸夫氏) ①「御仏、そして花たち」5月1日～6月30日 ②「散歩道で出会った花、そして……」11月1日～12月27日			
ミニ市民ギャラリー 「川崎市を支える鉄道(エゾゼミ電車区)」1月5日～2月9日 「高津パステル作品展(高津パステル)」2月10日～2月28日			
「子ども探検クラブ作品展」12月～3月			
オリジナルDVD放映「魅力がいっぱい大山街道～二子・溝口をあるく～」等			
収蔵品(古文書等)の収集、保存・管理、活用			
大山街道なんでも相談(レファレンス対応、展示案内、資料提供等)			

◆歴史文化探究事業	6年度	5年度	4年度
大山街道学習講座「歩いて知ろう大山へ」			
春季 ①4月20日 ②5月11日 ③5月25日	延べ76	延べ80	延べ84
秋季 ①10月12日	25	延べ73	延べ84
高津のまち歩き講座			
第1回 10月30日「溝口・二子を歩く」	18	27	25
第2回 3月26日「子母口・千年を歩く」	20	25	22
大山街道歴史散歩	延べ46	—	—
1/11(12)、1/20(12)、2/20(10)、3/17(12)			
高津・大山街道探究講座			
第1回 12月7日 「二百年前の溝口周辺」 —『新編武蔵風土記稿』から考える—	55	23	34
第2回 12月21日 「高津で養豚は普及したか？」—明治初期に おける協救社の養豚事業と高津区域—	35	32	41
第3回 1月18日 「大山の歴史と大山道」—伊勢原市所蔵の浮 世絵などをご紹介しながら—	44	29	30

子ども大山街道探検クラブ	延べ113 (17)	延べ190 (20)	延べ141 (15)
活動内容:大山街道の探検、二ヶ領用水清掃、夏休み自由研究、溝口神社訪問など年12回開催 ※高津図書館での子ども探検クラブ作品展示会は6/29～7/8に開催(高津図書館共催)			
ふるさと子ども出前授業	延べ705	延べ350	延べ395
東高津小(1/30)、高津小(1/14、2/6)、久地小(2/4)、下作延小(3/5)			
夏休みふるさと発見講座「家庭でつくられていたお茶を飲んでみよう」8月10日	41	28	4
夏休み社会科自由研究サポート講座 7月23日、8月6日 全2回	延べ8	—	—
夏休みキッズウィーク	33	15	281
自由研究等の課題学習支援 7月24日～8月31日			

◆地域活性化事業	6年度	5年度	4年度
秋のふるさと館まつり (9月22日)			
「青空マーケット」「ダンスステージ」「タタミノウエデ」「こども縁日」「お楽しみ抽選会」等	来場者 4,169	来場者 3,129	来場者 3,690
春のふるさと館まつり (3月5日)			
「青空マーケット」「まちのステージ うぶすな」「mama-on」「お楽しみ抽選会」等	来場者 2,905	来場者 3,218	来場者 2,176
まちの企画室関連イベントへの協力 高津区役所まちの企画室の関連事業として、2月2日「防災遊園地&ゴミフェス」、3月20日「第3回高津陶芸イベント」の2事業を全館イベントとして当館で開催した。会場確保や企画段階からの打ち合わせにも参加し、協力・連携して実施した。2月2日は1,809名、3月20日は1,670名の来場があり、地域活性化事業として意義深いイベントとなった。			
高津区民祭 (10月27日) への参加・協力			
本部会場として施設提供 ※選挙のため区民祭が中止となった			
まちのマイスター講座			
第1回「珈琲丸のカレーの秘密」1月24日	22	23	次年度へ延期
第2回「日本ワインを楽しもう」2月25日	22	18	中止
第3回「スマホで素敵に！一味違った写真を撮ろう」3月9日	25	27	中止
ぶらり散歩			
二子の散策と老舗料亭やよいでお茶とお菓子を」10月14日	19	23	22
ラウンジ事業 (談話室の開放、書棚整備、印刷機設置など)			
地域連携・学習支援事業 (校外学習受入、講師派遣、バルマーク収集、廃油回収協力など)			
大山街道地域コーディネーターとの連携			
地域コーディネーター連絡会議 5回			
大山街道ふるさと館サポーターズクラブとの連携			
サポーターズクラブ役員会、総会など 役員会1回・総会1回			
寄席・落語膝栗毛 in 大山街道ふるさと館			
第1回寄席 落語膝栗毛 4月6日	67	50	42

第2回寄席 落語膝栗毛 8月31日	60	60	52
第3回寄席 落語膝栗毛 12月21日	64	48	51
高津第一社協との連携			
福寿草の会(ひとりぐらし老人会食会)後援	3回121人	2回75人	実施なし
川崎ウォーキング協会との連携			
ウォーキングステーション	930	1,047	1,268
イベントホール ギャラリー利用(公募)			
川崎市を走る鉄道2	228	259	203

◆自主事業	6年度	5年度	4年度
大山街道関連物品等の販売			
大山街道ガイドブック「訪ねて楽しい 大山街道」の販売及び委託販売	120部	123部	139部
その他冊子販売、書籍・物品(手ぬぐい)の受託販売			

(成果・課題等)

<ul style="list-style-type: none"> 市制100周年記念事業として、第1回企画展、第4回企画展、秋のふるさと館まつり、春のふるさと館まつりを開催、チラシに市制100周年のロゴマークを使用して取り組むなど市制100周年を盛り上げ、年間の総利用者数は67,093人と開館30周年であった令和4年度を上回る人数を記録した。 話題性のある企画展を次々と開催し、新聞等で取り上げられる機会が多かったこともあり、展示室の年間入場者数は15,791人と過去最多を数えた。さらに、当館がJR東日本の実施したクイズ&スタンプラリー(2月14日～3月31日)の会場の一つとなり、クイズの出題方法を工夫することで、展示室の入場を促すことができた影響も大きい。 新たな指定管理期間の1年目、令和6年度から学芸員複数配置を行うことで、展示の内容充実や普及事業の新規取組(学芸員の展示解説、大山街道歴史散歩、スロープ展示)など学芸業務の充実を図ることができた。 地域活性化事業の充実・推進として、秋のふるさと館まつり、春のふるさと館まつりは、いずれもまちの企画室と連携し、多彩で充実した内容で多くの来場者を記録した。また、当館協力事業として、まちの企画室関連事業で、防災遊園地&ゴミフェス、高津陶芸イベントが、全館イベントとして、開催され注目を集めた。 講座申込にメールフォームを積極的に取り入れ、夏休みふるさと発見講座、高津・大山街道探究講座(3回)、企画展記念講演会2回、落語膝栗毛3回、高津のまち歩き講座2回、大山街道歴史散歩でメールフォームでの申込を可能として、申し込みの利便性を向上することができた。
--

＜子ども夢パーク＞指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

令和6年度は第4期指定管理期間の4年目。認定NPO法人フリースペースたまりぼとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

築20年となり経年劣化も目立つようになったため、空調の入れ替え、サイクリングロードの修繕を市が実施し、利用者の安全性・利便性が向上した。また、8tトラック24台分の土を提供していただき、近隣の業者さんのご協力により高さ2メートルを超える土山を作ったことで、子どもたちの土・ドロ遊びの展開に新しい環境を提供することができた。

夜間の全天候広場の使用に当たり、近隣への音の配慮のため、防音カーテンを設置することで子どもたちの声やボールの音などの軽減を図った。

ア) 施設利用状況

	6年度	5年度	4年度
施設利用者数	69,654	72,052	68,309
団体利用件数	1,158	1,285	990
スタジオ利用者数	1,529	1,682	1,168

イ) 事業実施状況

◆イベント事業	6年度	5年度	4年度
GW(ゴールデンウィーク)あそぼうデイ	1,816 (4日間)	1,895 (5日間)	1,709 (5日間)
こいのぼりトンネル(5月3日)	32	—	—
段ボールであそぼう(5月4日)	50	—	—
あそぼうパン(5月5日)	150	—	中止
夢パまつり2024(7月15日)	1,113	1,450	1,311
KUJIROCK 2024			
SPRING(4月21日)	100	—	—
SUMMER(8月4日)	70	52	33
WINTER(11月17日)	63	56	中止
SPRING(3月23日)	102	40	中止
ゆるROCK	—	—	中止
こどもゆめ横丁2024(11月4日)	1,575	1,887	1,963
ゆめパライン作製 (1月18・19日、2月1日・15日、3月8・22・30日)	82	22	—
クリスマスイベント(12月22日)	150	124	135
初夢!新春イベント(1月12日) ～餅つき、どんど焼き・書初め・昔あそび～	936	923	959

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	6年度	5年度	4年度
きれいにし隊	16	88	16
親子でもっとあそぼう会	242	246	336
おはなしおはなしパーク	87	102	184
畑の日	—	—	59
スタジオ講習	62	111	63

スタジオ会「サタデーナイトスタジオ」	215	132	138
おさがりバザール	2,878	3,405	3,618
「ふるさと」を歌おう	134	175	67
メンテナンスの日	92	40	108
ゆるりであそぼう、話そう会	89	251	220
金曜あそぼう会	227	342	171
合同見学会（全9回）	163	223	184

◆連携協働事業（子ども・市民・地域・行政等）	6年度	5年度	4年度
川崎市子ども会議	566	492	339
主催：支援委員会			
夢パークをつくりつづける会	164	177	168
所長講演会（2月9日）	22	34	45
プレーパーク講座「遊びの種をまこう」（3月9日）	23	—	—
大掃除大作戦（令和7年4月に実施予定）	—	60	35
主催：ちいくれん			
ちいくれん「あそぼうディ」（9月26日） 「豆まき」（2月14日）	108	32	65
ちいくれん「オープンディ」（5月23日）	39	149	—
主催：オレンジリボンたすきリレー実行委員会		※中継地点として参加	
オレンジリボンたすきリレー（10月20日）	15	15	25
かわさき子どもの権利の日事業			
子どもたちからのメッセージ看板制作 （12月24日・27日）	11	（座談会）33	—
かわさき子どもの権利の日のつどい（12月9日）への参加（出張ミニ夢パーク）			
高津区子ども子育てフェスタ（9月17日）への参加（出張ミニ夢パーク）			

◆自主事業	6年度	5年度	4年度
実習生等の受け入れ	4件16人	3件6人	4件9人
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	103人	中止	中止
出張プレーパーク（スタッフ派遣）	1件1人	1件1人	1件2人
不登校グループ相談会	36人	54人	66人
フリースペースえん活動説明会	116人	121人	103人

（成果・課題等）

<p>・毎年11月に開催する「こどもゆめ横丁」の開催に向けては、令和5年度に引き続き、こどもゆめ横丁実行委員会（YTK）が4月から活動を始めた。中学生・高校生だけでなく遠方からの小学生の参加も増え、子どもの声から実現した企画も多数あった。更に開催後も横丁税の使い道として、「ゆめパ電鉄株式会社」を立ち上げ、電車を作製し走らせる企画も生まれた。</p>

- ・中高生と共にスタジオ会「サタデーナイトスタジオ(SNS)」を毎月開催した。多くの参加者による、意見交換や交流の場となっている。令和6年度は、コロナ禍後に KUJIROCK を復活させた高校生たちが、集大成となるような卒業ライブを開催することができた。
- ・フリースペースえんにおいても、子どもたちの学校外での育ち・学びを保証した。オンラインも活用し、より多くの意見が出せるよう環境を整え、『自分たちの場は自分たちで創る』をモットーに毎週ミーティングを開催した。
- ・令和4年度に全天候広場「たいよう」のトイレが温水シャワールームへと改修されたことによって、季節を問わず保護者が子どもたちのドロ遊びを制限する場面は減ったように感じた。
- ・テレビや映画の影響もあってか、視察や見学の問い合わせは引き続き多く、減少するような兆しはない。自主事業における物販の一環として、視察用の資料を用意したことにより、資料準備にかかる費用的、時間的な負担は軽減された。しかし、視察や見学の対応時間の確保が課題として残るため、少人数の視察は複数団体で受けてもらう等、引き続き積極的に呼びかけていく。

(2) 指定管理者応募申請に向けての取組（定款第4条第1項第4号）

川崎市の生涯学習・文化施設の指定管理者制度の導入に対応し、NPO 法人や民間事業者との共同運営事業体の構成を視野に指定管理者応募申請の検討を行った。

(成果・課題等)

- ・第1期中原市民館の指定管理者募集への対応として、民間企業3社との共同運営事業体「なかはら・未来共創パートナーズ」として6月に応募申請を行い、7月のプレゼンテーションに臨んだが選外となった。
- ・第1期高津市民館・橘分館の指定管理者募集への対応として、民間企業4社との共同運営事業体「たかつ・未来共創パートナーズ」として6月に応募申請を行い、7月のプレゼンテーションに臨んだ結果、指定管理予定者に選定され、10月の川崎市議会にて承認された。
- ・令和7年度には、子ども夢パークの第5期指定管理者の募集や、その他市民館の指定管理者制度導入などが予定されていることから引き続き検討を進めていく。

3 生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業（公3）

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業を受託している。

(1) 青少年育成事業（定款第4条第1項第5号）

①地域の寺子屋事業

ア) 寺子屋先生養成講座の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部地域教育推進課）

	6年度	5年度	4年度
受講者合計	受託できず	138	184
開催	—	9期（全36回）	9期（全36回）
延べ参加人数	—	475	554

イ) 地域の寺子屋開設及び準備等の支援

令和6年度も、地域の寺子屋開設及び準備や運営等の相談が数件あった。
問合せや養成講座申込については、受託者や市教委へつないだ。

(2) 生涯学習情報提供事業（定款第4条第1項第5号）

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

市内を中心とした「かわさきの講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の収集・整理・入力・提供および、生涯学習情報に関する相談受付業務を、川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課より受託している。実績数については p.8 を参照

(3) 社会参加共生推進学習事業（定款第4条第1項第5号）

①社会人学級業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている人が、地域社会の中で共に学び合い、より主体的に生きられるよう、中学校課程の学習領域で、国語、数学等、日常生活を送るための基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級を実施している。

教 科：国語、数学

開設期間：令和6年5月14日(火)～令和7年3月4日(火) ※8月は休講

国語 毎週火曜日30回

数学 毎週金曜日30回

	6年度	5年度	4年度
受講者数	57	47	37
国語	30	23	18
数学	27	24	19
延べ参加者数	1,204	903	665
国語	624	488	326
数学	580	415	339

(成果・課題等)

- 寺子屋先生養成講座については、令和7年度において受託が決定した。令和5年度までの積み重ねと新たな受託者が運営した令和6年度の経過を踏まえ、市教委の担当者と共に新たな運営方法を工夫していきたい。
- 生涯学習情報収集・提供事業については、市民の学習機会の拡大につながるよう幅広い学習情報の提供を行うため、市民館、図書館、博物館等の生涯学習関連施設、市内を中心とする関係団体、大学、民間教育機関などから情報を収集した。令和6年度は、情報を収集するとともに、積極的にイベントの掲載や指導者や団体の登録の案内もした。また、財団のホームページや市内施設に配架しているパンフレット、チラシを見て「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」「講座・イベント情報」を知り、登録や掲載についての問い合わせも増えた。
- 「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」については、令和6年度に更新時期となった令和2年度登録45件について再登録のお知らせを郵送とメールで行い手続きを進めた。
- 社会人学級については、リピーターの方たちが複数年度に渡り在籍してくださり、ここ数年間はほぼ定員数となっている。今後、定員を超える場合には、新規の方や在籍年数の少ない方を優先するなどのルール作りが必要になってくると思われる。

II 収益事業

1 生涯学習に関する多彩な体験講座事業（収1）

(1) スポーツ教室（定款第4条第1項第5号）

ア) スポーツ教室

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズ等に気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし「健康・体力・仲間づくりスポーツ教室」を実施している。

	6年度	5年度	4年度
教室数	54	54	54
受講者合計	1,734	1,698	1,633
延べ参加人数	15,501	13,588	13,594

実施状況

教室名	6年度			5年度			4年度		
	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数
ヨーガ	3	142	1,399	3	133	1,144	3	132	1,205
気功太極拳 火曜日	3	136	1,417	3	128	1,178	3	126	1,209
気功太極拳 水曜日	3	120	1,294	3	121	1,208	3	128	1,261
体幹バランス	-	-	-	-	-	-	1	16	74
体の動き作り	-	-	-	-	-	-	1	4	23
ストレッチ健康体操	3	117	1,150	3	124	1,095	3	121	1,077
たのしいフラダンス	3	76	782	3	80	749	3	71	681
体幹UPストレッチ体操	3	132	1,316	3	132	1,180	3	130	1,199
エアロビシェイプ	3	134	1,156	3	133	1,107	3	109	914
ピラティス(A)	3	97	987	3	74	644	3	80	627
ZUMBA	3	119	1,011	3	125	970	3	110	997
ピラティス(B)	-	-	-	-	-	-	3	72	598
筋力アップトレーニング	3	121	1,181	3	91	769	3	66	468
ストレッチ&ヨガ	3	118	982	3	123	966	3	125	1,056
おとなバレエ	3	91	881	3	79	695	3	64	615
脳トレ&筋トレ	3	62	527	3	45	319	-	-	-
ボクサ de エクサ	-	-	-	-	-	-	1	11	59
リンパと練功	3	103	569	3	115	554	2	73	430
りらくすストレッチ	3	70	298	3	75	310	1	30	139
親子リトミック(ベビー)	3	40	241	3	35	194	3	46	283
親子リトミック(幼児)	3	33	188	3	43	273	3	60	388
キッズ★たいそう	3	23	122	3	42	233	3	59	291

※親子リトミック(ベビー)(幼児)・キッズ★たいそうは親子一組でカウント

イ) 子どもの泳力向上プロジェクト

地域のスイミングスクールやスポーツクラブと連携し、泳ぎが苦手な小学生を対象に、子どもの泳力向上を図ることを目的とした水泳教室の開催にかかわる事業を実施した。

	6年度	5年度	4年度
定 員	6,304	6,213	6,876
申 込 者 数	3,255	4,403	4,721
参加決定者数	2,141	2,555	2,626
延べ参加決定者数	3,200	3,806	4,276

(2) 文化教室（定款第4条第1項第5号）

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「キラリ文化教室」を実施している。

	6年度	5年度	4年度
受講者合計	432	400	364
延べ参加人数	1,562	1,479	1,264

実施状況 ※実施回数は、春期・秋期は各教室とも5回を基本とし、冬期は2回から5回としている。

春期 5月～7月

教室名	6年度		5年度		4年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	31	126	24	105	18	73
俳句入門(3回)	20	58	20	53	20	59
ハーブ&アロマ&はちみつ	23	102	16	72	13	62
季節の薬膳(6年度2回・5年度3回)	24	45	30	86	-	-
チーズを気軽に楽しむ	16	77	17	80	-	-
色えんぴつ画入門	15	66	16	69	17	62
ステップアップ!色えんぴつ画	16	68	20	92	14	55
季節のフラワーアレンジメント	-	-	-	-	10	20

秋期 10月～12月

教室名	6年度		5年度		4年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	38	164	26	119	20	82
切り絵教室	16	62	12	58	16	68
ハーブ&アロマ&はちみつ	15	68	16	78	16	71
色えんぴつ画入門	16	78	16	72	15	59
季節のフラワーデザイン	-	-	-	-	13	24
チーズを気軽に楽しむ	16	74	16	77	16	75
ステップアップ!色えんぴつ画	16	59	19	84	15	66
俳句入門(3回)	17	46	19	55	20	57
季節の薬膳	21	38	-	-	-	-

冬期 2月～3月

教室名	6年度		5年度		4年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽しく歌の教室(5回)	34	158	25	120	21	90
色えんぴつ画入門(3回)	19	53	16	37	18	51
メテikalハブ&アロマテラピー(3回)	13	38	12	33	18	51
俳句入門(3回)	19	55	20	59	20	55
ステップアップ!色えんぴつ画(3回)	11	27	24	60	16	44
季節の菓膳(2回)	-	-	36	70	24	68
暮らしを彩る色彩講座(3回)	-	-	-	-	24	72
チーズ食べ比べ	16	45	-	-	-	-
ビールの世界へようこそ	20	55	-	-	-	-

(3) 陶芸教室 (定款第4条第1項第5号)

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施している。

ア) 「陶芸教室」水・土曜日(各コース全12回を基本とする)

令和3年度より、第2期のみ全12回を6回の2分割で実施している。

令和6年度も分割での募集を行ったが、12回通しで申し込んだ方が多かったため、受講者数は減少したが、延べ参加人数が増加となった。

		6年度	5年度	4年度
・手びねりコース (2コース×3期)	受講者数	92	93	118
	延べ参加人数	1,068	1,020	1,062
・ろくろコース (2コース×3期) (1コース×1期)※	受講者数	69	75	93
	延べ参加人数	780	894	786

※令和5年度は、慢性的なキャンセル待ちを解消するための特例として、火曜ろくろを実施した。

イ) 「陶芸『一般開放』」木・金曜日(各コース全3回)

		6年度	5年度	4年度
・手びねりコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	201	173	208
	延べ参加人数	559	519	624
・ろくろコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	365	371	370
	延べ参加人数	1,072	1,113	1,110

ウ)「初心者陶芸教室」(各教室全4回)

令和6年5月12日(日)～令和7年2月16日(日)

	6年度	5年度	4年度
実施回数(教室数)	3	3	3
受講生数	34	47	45
延べ参加人数	135	188	180

エ)「初心者電動ろくろ教室」(各教室全4回)

兼ねてより要望の多かった電動ろくろの基礎導入講座を、在籍受講生のみを対象に令和4年度より補習的な特別講座として実施している。

令和6年9月15日(日)～令和6年10月13日(日)

	6年度	5年度	4年度
実施回数(教室数)	1	2	1
受講生数	10	17	11
延べ参加人数	40	68	44

(4) その他

①特別教室

文化・スポーツに関して、時代に即したトピックとなるテーマを取り上げ「特別教室」として学級・講座を開催している。

令和6年度については「子ども向けPC教室」を継続実施するとともに、季節に即した教室「紅茶時間を楽しもう」、夜間講座として「俳句入門」を実施した。

ア) 子ども向けPC教室「はじめてのプログラミング」

令和6年8月6日(火)・7日(水)

	6年度	5年度	4年度
実施回数(講座数)	1	2	2
参加者数	10	21	20

イ) 紅茶時間を楽しもう(全2回)

令和6年4月19日・26日(金)

参加者数16人 延べ人数31人

ウ) 紅茶時間を楽しもう(クリスマス)(全2回)

令和6年11月15日・29日(金)

参加者数22人 延べ人数43人

エ)「夜間講座」俳句入門教室(全3回)

令和6年4月11日・25日・5月9日(木)

参加者数11人 延べ人数30人

オ) TOEIC 初級(全18回)

令和6年4月12日～8月23日(金)

参加者数14人 延べ人数181人

カ) TOEIC 中級(全18回)

令和6年10月11日～令和7年3月7日(金)

参加者数13人 延べ人数193人

キ) ボクサ De エクサ①(全7回)

令和6年4月16日～7月9日(火)

参加者数24人 延べ人数139人

ク) ボクサ De エクサ② (全6回) 令和6年9月10日～11月19日(火)	参加者数30人 延べ人数136人
ケ) ボクサ De エクサ③ (全7回) 令和6年12月3日～令和7年3月4日(火)	参加者数28人 延べ人数152人
コ) 気功太極拳・基礎① (全6回) 令和6年4月16日～5月21日(火)	参加者数34人 延べ人数169人
サ) 気功太極拳・基礎② (全5回) 令和6年10月22日～11月19日(火)	参加者数38人 延べ人数159人
シ) 気功太極拳・基礎③ (全5回) 令和7年2月4日～3月11日(火)	参加者数40人 延べ人数151人
ス) バランス・エクササイズ① (全6回) 令和6年4月26日～7月12日(金)	参加者数23人 延べ人数101人
セ) バランス・エクササイズ② (全6回) 令和6年9月13日～11月22日(金)	参加者数23人 延べ人数110人
ソ) バランス・エクササイズ③ (全4回) 令和6年12月13日～令和7年2月14日(金)	参加者数23人 延べ人数75人

(成果・課題等)

- ・スポーツ教室については、個々の講座において恒常的に参加者が少ない講座については内容等の見直しを図り、新規講座で参加者が少ない場合は、継続しての実施は行わなかった。受講希望者の多い教室は空いている広い部屋を効率的に利用しながら、受講者数を伸ばした。また、人気のある教室は一講座の回数を増やし、収益増につなげた。
- ・「キッズ★たいそう」は令和5年度まで「こども体操」という教室名で実施していたが、応募者減少を食い止めるべく、名称変更と内容充実をはかったが受講者増にはつながらなかった。
- ・令和6年度の「子どもの泳力向上プロジェクト事業」では、2期からチラシ配付がなくなり、川崎市のイベントアプリ等を利用して広報を行ったが応募者が激減した。広報手段の工夫がより必要である。令和7年度より競争入札となり、令和7年度については受託することができなかった。
- ・文化教室については、令和5年度に引き続きロビーコンサートで「楽しく歌の教室」受講生の歌声を披露してもらった。「チーズを気軽に楽しむ」「色えんぴつ画入門」では、定員を上回る安定した応募があり、受講生の関心の高さがうかがえた。
- ・「初心者陶芸教室」受講者が「陶芸教室手びねりコース」を受講する、「陶芸教室手びねりコース」受講者が「初心者電動ろくろコース」を受講するなど、講座間のつながりが図られ、受講生の安定的確保に繋がっている。
令和4年度から実施している電動ろくろの導入講座は、令和6年度も「陶芸教室ろくろコース」への新規受講生の増加を支えた。
- ・陶芸教室(水曜、土曜)についてもカリキュラムの工夫や広報活動が功を奏し、令和6年度も安定した受講生を確保できている。今後も受講希望者が多数に及んだ際には、定員数を上回る形式での開講も視野に入れて展開していきたい。
- ・特別教室について、「はじめてのプログラミング」では、プログラミングの楽しさを実感できるよう夏休みの中盤に2日間の日程でスクラッチを使ったプログラミングを行った。午後のプログラムは催行人数に達せず、実施できなかった。

2 生涯学習関連施設職員研修事業（収2）

(1) 児童健全育成事業（定款第4条第1項第5号）

①川崎市放課後子ども総合プラン職員資質向上研修事業の受託（こども未来局青少年支援室）

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上を目指した研修事業である。

・実施期間：令和6年7月4日～令和7年2月17日

	6年度	5年度	4年度
延べ受講者数	2,913 (内オンライン2,122)	2,389 (内オンライン1,402)	—

回	内 容	回	内 容
1	特別な配慮が必要な児童とその保護者への理解と支援	11	中高生への関わり方
2	外国につながる子どもの支援	12	LGBTQ
3	子どもの権利	13	通信、便りの工夫
4	児童虐待	14	特別な配慮が必要な児童への関わり方
5	地域施設や組織の理解と連携の工夫 (事例研修・グループワーク)	15	地域施設や組織の理解と連携の工夫
6	地域施設や組織の理解と連携の工夫 (事例研修・グループワーク)	16 ☆	児童健全育成論
7	いじめの理解と対応	17 ☆	アレルギー対応（エピペン実習）
8	保護者・家庭との連携	18	いじめの理解と対応
9	学校や地域との連携	19 ☆	野外活動（野外での火気取り扱い）
10	アンガーマネジメントによる感情の理解	20 ☆	室内・室外でのあそびや体験活動を通じたコーチング

☆は会場のみ（無印はオンライン併用）

(成果・課題等)

・オンラインを併用することで、ほとんどの回で人数制限なく、受入れが可能になり、受講者数が増加した。ただし、オンラインでは、インターネット状況やパソコン並びに音響との接続等で不具合が発生しやすく、細心の注意が必要である。職員のスキルアップや人数確保及び機材の確認などオンライン実施体制を整えていきたい。

Ⅲ その他の事業

1 財団職員研修

開催日	内 容	対 象	参加者数
4月 1日	生涯学習財団について (新規採用職員研修)	財団職員 (新規採用職員)	8
7月 4日	応急手当・普通救命講習	財団職員	13
7月 11日	青少年地域間交流事業(サマーキャンプ) 引率者研修	財団職員(サマー キャンプ引率者)	7
8月 29日	夜間・休日の対応について	財団職員	19
9月 10日	Instagram 研修 (知識編)	財団職員	17
9月 26日	Instagram 研修 (実践編)	財団職員	12
10月 7日	避難所運営・避難生活について	財団職員	5
2月 28日	防災研修「ぼうさい出前講座」	財団職員	24

2 消防・防災訓練

(1) 令和6年8月29日(木) 9:00~10:30

- ①訓練種別 総合訓練 (火災想定)
- ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
イ 火元確認、初期消火
ウ 連絡・通報
エ 避難誘導
オ 救助 (応急処置)
カ 非常持ち出し
キ 設備の安全対策・点検
ク 消防設備・消火器の取扱訓練

(2) 令和7年2月28日(金) 9:00~9:35

- ①訓練種別 総合訓練 (地震想定)
- ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
イ 初期消火、避難誘導
ウ 救助・応急処置
エ 非常持ち出し
オ 設備の安全対策・点検
カ 消防設備、消火器の取扱
キ 連絡・通報
ク 起震車体験

3 他の機関、団体が行う事業への協力

<共催>

- (1) ミミケロ子育ておしゃべり広場

<後援>

- (1) ゆりがおか児童合唱団 第47回定期演奏会
 (2) 第33回体操フェスティバルかわさき2024
 (3) 川崎市スポーツ指導者協議会 主管更新研修
 (4) 川崎市スポーツ指導者協議会主管「スポーツ体験研修会」
 (5) 講座「源氏物語」54帖読み切り
 (6) かわさき体操のつどい2024
 (7) 2024-少年の祭典「ボレロ」
 (8) 第4回元住吉ミュージック・フェスティバル
 (9) なかはらミュージカル第12回公演
 (10) 体力フェア2025

4 職員採用

採用日	職 種	役 職 等	採用者数		公募募集期間
			推薦	公募	
4月1日	管理運営 嘱託職員	総務室担当室長 ・財務係長	1	—	—
4月1日	管理運営 嘱託職員	事業推進室長	1	—	—
4月1日	一般嘱託職員	事業推進室 事業推進係	2	—	—
4月1日	管理運営 嘱託職員	子ども夢パーク 担当室長	1	—	—
4月1日	一般嘱託職員	子ども夢パーク	1	—	—
4月1日	一般嘱託職員	大山街道 ふるさと館	—	2	令和6年1月5日 ～1月17日
6月18日	管理運営 嘱託職員	事務局長	1	—	—
11月1日	一般嘱託職員	事業推進室 事業推進係	1	—	事業推進室臨時職 員から内部採用
11月1日	一般嘱託職員	総務室 指定管理担当	1	—	事業推進室嘱託職 員から内部異動

5 評議員会・理事会の開催状況

	開催年月日	主な決議事項等
第1回 理事会	令和6年 5月29日	報告 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度夢パーク収支補正予算の専決処分について 決議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業報告の承認について 令和5年度決算に係る計算書類の承認について 令和6年度定時評議員会の開催について その他 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度第2回理事会の開催について 指定管理者制度における暴力団排除に係る合意書に基づく個人情報の外部提供同意書の提出について
評議員会 (定時)	令和6年 6月18日	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について 理事の選任について 監事の選任について 評議員の選任について 公益財団法人川崎市生涯学習財団役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について
第2回 理事会	令和6年 6月18日	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> 理事長（代表理事）の選定について 常務理事（業務執行理事）の選定について その他 <ul style="list-style-type: none"> 行政庁への定期提出書類について
第3回 理事会	令和6年11月13日	報告 <ul style="list-style-type: none"> 代表理事等の上半期職務執行状況報告について その他 <ul style="list-style-type: none"> 市民館指定管理業務の受託について
第4回 理事会	令和7年 3月14日	報告 <ul style="list-style-type: none"> 代表理事等の下半期職務執行状況報告について 公益財団法人川崎市生涯学習財団処務規程の一部改正及び公益財団法人川崎市生涯学習財団嘱託職員等就業規程の一部改正の報告について 決議事項 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度生涯学習特定資産の一部取崩しについて 令和7年度事業計画について 令和7年度収支予算書について 役員等賠償責任保険の承認について 行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』について その他 <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の理事会・評議員会の日程について